

痴漢専用車両

2013/11/20

Var. 1.05

サークル名：ケチャップ味のマヨネーズ

登場人物表

◆間違えて乗車した女の子 夕風 春奈

明るい女の子。

◆駅員

22歳女性。池袋駅ホーム職員。

今日もおお客様の安全を見守る仕事熱心な人。

◆ナレーション

28歳女性。既婚。

◆車掌

24歳女性。今日もお客様を乗せて電車は走る。

◆アナウンス

録音音声。30歳女性。

1. 痴漢専用車両

「はっ・・・はっ・・・はっ・・・」(息を切らして走っている)

駅員「1番線間もなく電車が発車します」

「はっ・・・はっ・・・はっ・・・」

駅員「扉しまります。駆け込み乗車はおやめ下さい」

「はっ!!」

「ふうー・・・間に合った・・・」

(ぶしゅー) 扉が閉まる音

車掌「この電車は、※※線、快速、※※場行です。次は新宿、新宿です。

お客様にお願いです。 駆け込み乗車は大変危険ですのでおやめ下さい。

次の電車をお待ち下さい」

『はー、走ったから汗かいちゃった・・・』

『この電車結構混んでるし、さいあくう・・・』

『・・・すごいむわっとしてるし・・・』

『・・・それに、なんか嫌な視線感じる・・・』

『・・・あっ! も・・・もしかして・・・ここ・・・』

『痴漢専用車両?!』

ナレーション「説明しよう。鉄道会社は痴漢撲滅運動の一環として

『痴漢する人を隔離すればイイじゃないか』という発想のもと

痴漢専用車両を導入したのであった・・・説明終わり」

『やば・・・別の車両に移らないと・・・』

『というか、混んで移動できない・・・』

『・・・うぐう・・・』

『次の駅に着いたらすぐに別の車両に乗り換えないと・・・』

『うわぁ・・・なんか、周りの奴ら鼻息あらい・・・これマジやばいかもしれない』

『あたし、超ピンチっ!』

『お願い! 早く次の駅ついてっ!』

2. 耐える（1→3名）

『うー・・・はやくつけー・・・はやくつけー・・・』

『ひっ・・・い・・・今お尻触られたっ・・・』

『うう・・・きつと、隣のこのデブだ・・・』

『・・・痴漢専用車両じゃなきゃ捕まえるのに・・・』

『次の駅まで、10分くらいかな・・・たぶん・・・』

『わたしの日頃の行いがいいから、きつと5分でついちゃうよね・・・』

『やつ・・・また、お尻触られたっ!』

『くっ・・・エロおやじどもめ・・・気安く触って・・・』

「あっ」

『やばっ、声でちゃった!・・・ていうか、横腹つづくなよっ!』

『横腹とか、マニアックな痴漢だな・・・ある意味、お尻よりたちが悪いかも・・・』

『それにしても、なにこいつ・・・大胆になってきた・・・』

『やだー・・・早く着いてよー』

『あ・・・手が増えた・・・二人になった・・・』

『いやあ・・・やだあ・・・さわらないでえ・・・』

車掌「ご乗車お疲れ様です。この電車は、※※線快速、新※※行です。

次は新宿、新宿です。

お客様にお願いします。痴漢行為は犯罪ですのでおやめください。

電車内で痴漢行為を受けたり見かけたりした方は

お近くの駅係員、巡回中の警察官にお知らせください」

『ここーっ! ここっ! ここっ! ここに痴漢いまーっす!』

『二人も! 二人も痴漢いまーっす!』

『ちよっと! 駅係員さん! おまわりさん! どこ! どこにいるの?!』

『って、電車内にいるわけじゃないじゃん!』

『お知らせくださいとか、できるわけじゃないじゃん!』

『いつも思うけど、このアナウンスの巡回中の警察官とか見たこと無いよっ!』

車掌「また、痴漢行為をされたいお客様は、痴漢専用車両をお使いください」

『ちがうのおおおおおおお！』

『わたし間違えて乗ったのー！』

『痴漢専用車両って知らなかったのー！』

『・・・やああああ・・・エロおやじきもいー・・・しかも臭いー・・・』

「あっ」

『やば、また声でちゃった！・・・ってか、今、胸触った！』

『お尻はいいけど、胸は嫌・・・お尻も嫌だけどっ！』

『私がか弱い美少女だからって、こいつら舐めやがって・・・』

『ひいいい！』

『ま・・・また胸触られた・・・やあああ』

『お尻二人、胸一人・・・こいつら3人地獄に堕ちろお・・・』

『胸も大胆に触ってきた・・・もういやあ・・・』

『うぐ・・・痴漢専用車両でも、ちゃんと言えはやめてくれるかな・・・』

『でも、怖い・・・、このまま次の駅まで我慢した方が・・・』

『だめよ・・・ちゃんと言えはやめてくれるかもしれないし・・・でも・・・怖い・・・』

『怖がつてちや駄目・・・あたしがんばれ・・・』

『・・・ちゃんと言わないと・・・よし・・・言うぞ・・・言うぞ・・・』

『・・・っ・・・』

『・・・やーん・・・やっぱ怖いー・・・』

『・・・うう・・・地球のみんなあ、あたしに元気を分けてえ・・・』

『言うぞ・・・言うぞ・・・』

「や、やめてください・・・」

『い・・・言ったああああ！』

『・・・』

『って、全然こいつら止（や）めねえ！』

『も・・・もっと大きな声で言わないと駄目かな・・・』

『・・・よ・・・よしっ！』

「や・・・や・・・やめてください！」

『・・・』

『あ・・・とまった・・・』

『・・・』

『また触りだしたー！　なんだよこいつら！　一瞬だけかよ！』

『勇気出して言ったのに・・・痴漢専用車両じや言っても無駄なお？』

『うう・・・』

『もうこうなったら、なるべくドア側でガードしながら次の駅まで耐えるしか・・・』

『お願い・・・早く次の駅ついて・・・』

3. 耐える（3→6名）

『うう・・・やだぁ・・・きもちわるい・・・早くついてえ・・・』
『なんか、いつもより電車が遅く感じる・・・いつももっと早くない？』
『車掌さん頑張つてよぉ・・・急いでよぉ・・・』
『・・・あれ・・・なんかスピードおちてない？』
『・・・何？・・・電車止った・・・』

車掌「えー・・・、只今新宿駅にて、非常停止ボタンが押されましたので、安全を確認するまで停車致します。お急ぎのお客様には大変ご迷惑をおかけしております」

『誰だよっ！ 押したのっ！ 私の許可無く押すなよっ！』
『やだぁ・・・こいつら遠慮とか全然しない・・・』
『そんなにさわんないでえ・・・』
『あ・・・増えた・・・胸触ってる手が増えた・・・』
『やだぁぁぁぁ・・・電車うごいて・・・やぁぁぁぁぁ』
「ひっ！・・・ちよっ！ なっ！」
『やだっ！ スカートめくられてる！ そんなっ』
「うぐ・・・」
『お尻直接触ってるっ！ やだっ！』
「くっ・・・」
『やぁぁぁ・・・お尻の手が増えてる・・・お尻3人触ってるう・・・』
『あ、上着の中にも手入れられてる・・・やだぁぁぁぁ・・・』
『お尻に3人・・・おっぱいに3人・・・やだぁぁぁぁ・・・』
『新宿駅で非常ボタン押したヤツ地獄に堕ちるお・・・』
『なんで、こんな時に限って押すのお・・・ボタン押したヤツ呪ってやるー』
『今の私と同じ目に遭う呪いにかけてやるううう！』
『やぁぁぁ・・・そんなにさすらないでえ・・・』
『お願い・・・電車でいて・・・』

4. もう何人かわかんない
(非公開)
5. 耐えられない
(非公開)
6. 後から前から
(非公開)
7. 到着
(非公開)

「サークル、ケチャップ味のマヨネーズ」

「この度は本作品をご購入いただきありがとうございます」

「本作品は音声作品です。イヤホンやヘッドホンなどを使用して

椅子に座ったり、ベッドに横になるなどしてリラックスした状態でお聞き下さい」

「音声に気をとられすぎて椅子やベッドから落ちたり、物にぶつかるなどして

怪我などしないようお気をつけ下さい」

「また、イヤホンやヘッドホンの端子が抜けていることに気づかず

スピーカーから大音量で本作品を再生した場合

あなたの人生に深刻な問題を発生させる恐れがありますので

くれぐれもご注意ください」

「それでは、本編をお楽しみ下さい」

「この度は体験版をダウンロードいただきありがとうございました」

「体験版をご試聴いただき、気に入っていただきましたら

製品版をご購入いただけるととてもうれしいです」

「今後ともサークル、ケチャップ味のマヨネーズをよろしくお願いいたします」